

ジャパニーズウイスキーシンポジウムの開催について

2021年2月に日本洋酒酒造組合が定めた「ウイスキーにおけるジャパニーズウイスキーの表示に関する基準」の周知及び適切な運用を通じて、更なるブランド価値向上と輸出拡大を図るために、「ジャパニーズウイスキーシンポジウム」を開催した。

ウイスキー製造者や料飲店等の関係者を中心として約500名がシンポジウムに参加した。

◆ 日時：令和4年3月15日（火）14：00～17：00

◆ 場所：砂防会館



自主基準の説明・基調講演

- ・日本洋酒酒造組合の新井専務理事による、表示に関する基準の内容や制定の背景等の紹介を行った。



- ・日本を代表するウイスキー評論家である土屋守氏による、ジャパニーズウイスキーの現状や課題についての基調講演を行った。



パネルディスカッション

- ・土屋氏をモデレーターとして、自主基準の策定に関わったアサヒビール金子太郎氏、麒麟ビール田中城太氏、サントリースピリッツ佐々木太一氏による、「ジャパニーズウイスキーの品質へのこだわり」をテーマとしたディスカッションを行った。



- ・shot bar ゾートロープの堀上敦氏、ウイスキージャーナリストの山岡秀雄氏、女優の小雪氏による、「世界で評価が高まるジャパニーズウイスキーの魅力」をテーマとしたトークセッションを行った。

